

1. 科目名 (単位数)	社会政策論 / 社会政策 (2 単位)		3. 科目番号	SBMP2134
2. 授業担当教員	林 雅彦			
4. 授業形態	講義、学生による発表とディスカッション		5. 開講学期	春季
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	<p>現代社会は、様々な社会問題を抱えている。その問題群に対応する政策が社会政策であり、労働・人口変動・生活保障など幅広い分野をカバーしている。一方で、社会政策が十分に機能しているかという点、不十分な点も多くあり、さらには政策自体が逆に問題を大きくしている場合もある。</p> <p>この授業では、そのような社会問題や、社会政策について勉強し、少しでも良い方向に向かわせるためにはどうすればいいかを、自分の住んでいる社会のこととしてとらえ、一緒に考えてもらいたい。</p>			
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の様々な社会問題について、様々な視点からとらえられるようになる。 ・社会問題に対する社会政策について調べ、その概要を理解できるようになる。 ・新聞等で取り上げられている社会問題について考え、自らの意見が発表できるようになる。 			
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>期末試験とは別に、授業内容に沿った記事(新聞、雑誌、ドキュメンタリー等)に関するミニレポート(記事の要約、問題意識に沿った分析などを予定)を課す。</p>			
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】 石畑良太郎・牧野富夫編『よくわかる社会政策 第3版』ミネルヴァ書房、2019</p>			
11. 成績評価の規準と 評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代の様々な社会問題や、それに対する社会政策の内容について、理解できるようになったか。 ・社会問題について根拠を基に考え、それに対する自らの意見が発表できるようになる。 <p>○評定の方法</p> <p>授業態度および積極的参加度(授業への取り組み・発言)等 20%</p> <p>レポート・発表・コメントペーパー等 30%</p> <p>小テスト・期末試験等 50%</p>			
12. 受講生への メッセージ	<p>○新聞、雑誌、インターネットなどのニュース記事に積極的に目を通し、社会の動きについてできる限り理解をするようこころがけること。また、個々の問題に関し、できる限り自分なりの問題意識を持ち、その問題に対する自分なりの考えを持つように努めること。</p> <p>○指定の教科書は毎回必ず講義に持参すること</p> <p>(その他の授業字に関する注意点) 私語厳禁。携帯電話は片付け、捜査は一切行わないこと。授業が始まってからは勝手に退出しないこと。退出には必ず許可を得ること。</p>			
13. オフィスアワー	初回授業時に通知する			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	社会政策の考え方 <教科書: 序> 社会政策とは何か その発展の歴史	事前学習	教科書の序の1~4及び6~7を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。	
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。	
第2回	賃金(1) <教科書: I> 賃金とは何か 賃金の決定 賃金体系	事前学習	教科書のIの1~5を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。	
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。	
第3回	賃金(2) <教科書: I> 同一価値労働と同一賃金 最低賃金制度	事前学習	教科書のIの6~10を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。	
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。	
第4回	労働時間(1) <教科書: II> 生活と労働 労働時間制度 労働時間の変遷	事前学習	教科書のIIの1~6を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。	
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。	
第5回	労働時間(2) <教科書: II> 働き方改革と労働時間	事前学習	教科書のIIの7~10を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。	
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。	
第6回	雇用・失業(1) <教科書: III> 就業者の種類と雇用の多様化 失業と対策	事前学習	教科書のIIIの1, 3~5及び8~10を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。	
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。	
第7回	雇用・失業(2) <教科書: III> ジョブ型とメンバーシップ型 非労働者の就業	事前学習	教科書のIIIの2及び6~7を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。	
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。	

第 8 回	労使関係 <教科書：Ⅳ> 労働組合とは何か 労使関係をめぐる制度	事前学習	教科書のⅣの 1～10 を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。
第 9 回	社会保障（1） <教科書：Ⅴ> 社会保障の意義と体系 公的扶助 医療保険	事前学習	教科書のⅤの 1～8 を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。
第 10 回	社会保障（2） <教科書Ⅴ> 労働保険 介護保険 障害者対策 子育て支援	事前学習	教科書のⅤの 9～10 及び 14～16 を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。
第 11 回	社会保障（3） <教科書：Ⅴ> 年金保険について	事前学習	教科書のⅤの 11～13 を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。
第 12 回	高齢社会 <教科書：Ⅵ> 高齢化社会における政策対応	事前学習	教科書のⅥの 1～10 を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。
第 13 回	男女平等 <教科書：Ⅶ> 男女共同参画の現状と政策対応 ハラスメント	事前学習	教科書のⅦの 1～11 を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。
第 14 回	外国人労働者 <教科書：Ⅷ> 入国管理制度 外国人労働者対策の推移と課題	事前学習	教科書のⅧの 1～10 を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。期末試験準備をしっかりと行うこと。
第 15 回	まとめ <教科書：序及びⅢ> グローバル化のもたらすもの 社会政策と ILO CSR と社会政策	事前学習	教科書の序の 5 及び 8～9、並びにⅢの 11 を読んでおくこと。わからない言葉は調べておくこと。
		事後学習	授業で学んだ内容を改めてまとめて、理解を深めておくこと。期末試験準備をしっかりと行うこと。
期末試験			